

駅までの道をおしえて (2019)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 125分
初公開日 2019/10/18
公開情報 キュー・テック
映倫 G

【キャッチコピー】

その駅は、ひとりぼっちの2人が信じた小さな奇跡。

【解説】

直木賞作家・伊集院静の同名短編を「臍帯」の橋本直樹監督が映画化した感動ドラマ。愛犬の死を受け入れられない幼い少女が、同じように大きな喪失を抱えた老人と奇妙な友情を育む中で成長していく姿を描く。主演は「3月のライオン」の新津ちせと「沈黙 -サイレンス-」の笈田ヨシ。共演に坂井真紀、滝藤賢一。また有村架純が主人公の10年後の役でモノログを担当。

赤い電車が通る湾岸の街に両親と暮らす8歳の少女サヤカ。両親を説得して飼うことを許された愛犬のルーを一生懸命に世話し、散歩も欠かさないサヤカ。ところがある日、サヤカが臨海学校で数日間留守にしていた間にルーはあの世に旅立ってしまう。突然の別れをどうしても受け入れられないサヤカは、ルーとの散歩コースを一人で辿る日々。そんなある日、かつてルーと過ごした原っぱで偶然一匹の犬と出会い、その犬に導かれるように喫茶店のマスター、フセ老人と巡り会う。彼もまた、数十年前に亡くなった息子の死を未だに受け入れられずにいたのだったが…。

【クレジット】

監督	橋本直樹	
エグゼクティブプロデューサー	関口忠宏 関口右可里	
プロデューサー	オシアウコ	
原作	伊集院静	『駅までの道をおしえて』（講談社文庫刊）
脚色	橋本直樹	
撮影	蔦井孝洋	
美術	野々垣聡	
編集	山下健治	
音楽	原摩利彦	
音楽プロデューサー	小澤秀平	
主題歌	コトリング	『ここ』
挿入歌	コトリング	『また会うときは』
録音	小川武	
照明	加藤あやこ	
スタイリスト	城宝昭子	

ヘアメイク	竹下フミ	
VFXスーパーバイザー	小坂一順	
助監督	川村直紀	
DIT	さとうまなぶ	
出演	新津ちせ	サヤカ
	笈田ヨシ	フセコウタロー
	有村架純	10年後のサヤカ（モノローグ）
	坂井真紀	サヤカの母
	滝藤賢一	サヤカの父
	羽田美智子	Michiko Hada サヤカの伯母
	マキタスポーツ	Makita Sports サヤカの伯父
	佐藤優太郎	コウイチロー
	柄本明	動物病院院長
	余貴美子	看護師長
	市毛良枝	サヤカの祖母
	塩見三省	サヤカの祖父